

2024年に、郡山市は市制施行100周年を迎えます。 次の100年の礎となる「誰一人取り残されない郡山」を ともに築く企業の皆様の立地を、心よりお待ちしております。

◇ 郡山市の取り組み

- 「2050年 二酸化炭素排出量実質ゼロ」を宣言(2019.11月)し、脱炭素社会の実現を目指します。
- 一人ひとりが健康で役割を持ち、活躍できる「全世代健康都市圏」を創造します。
- 「ベビーファースト(子本主義)」のもと、子育てしやすい環境整備に努めます。
- DXを積極的に推進し、社会・地域の課題解決に取り組みます。
- 官民連携による「知の結節点」の強みを活かし、国内外のステークホルダーと協奏します。
- 災害に対するレジリエンスを強化するとともに、安全・安心なまちづくりを推進し、市民生活・企業活動を守ります。

郡山市長
品川 万里



郡山市 At a Glance

ひとめでわかる 郡山市

- 面積 / 757.20 km²
- 人口 / 316,151人(2023.5.1時点)
- 生産年齢人口 / 190,435人(2023.5.1時点)

農・商・工がバランスよく 発展したまち



SDGs 未来都市



郡山市は内閣府から 2019 年に「SDGs 未来都市」に選定されました。「全世代健康都市圏」の実現を目指し、持続可能なまちづくりを進めています。

SDGs 先進度調査 (2023 日本経済新聞社)



提供: photo_booooy(郡山市観光協会公式SNSアンバサダー)

「広め合う、高め合う、助け合う」 広域連携中枢都市圏の形成

人口減少・少子高齢化の進展する社会にあっても、地域が活性化し、住民が安心して快適な暮らしを営んでいけるようにするため、郡山市を含む17市町村で「こおりやま広域連携中枢都市圏」(こおりやま広域圏)を形成しています。



交通アクセスに恵まれた立地環境

各方向へのアクセスが良く、複数の輸送手段を選択できる郡山市は、BCPの観点や物流業界における2024年問題の対策としても注目されています！

Check Point

- ☑ 高速道路が東西南北に交差する東日本の「クロスポイント」
- ☑ 磐越道は常磐道と北陸・関越道を結び「首都圏第4の環状線」を形成
- ☑ JR郡山駅には1日93本の新幹線が発着、東京駅からは最短76分
- ☑ 関東から新潟・仙台への中継地点に最適
- ☑ 郡山貨物ターミナル駅からの鉄道輸送、福島空港からの空路、小名浜港の海路など、複数の輸送手段が選択可能



郡山貨物ターミナル駅



福島空港 [北海道・大阪へ]



小名浜港 [中国・韓国へ]



東北新幹線